

街道沿線の魅力再発見!

秋田市



羽州街道 歴史まつり



10月4日(日) 9:30~16:30
(会場によって異なります)

菅江真澄、イザベラ・バードも歩いた
秋田の羽州街道沿線に残る文化財・文化
施設を会場としたイベント!

- ◆抽選で景品が当たる!
スタンプラリー
- 赤れんが郷土館
- 民俗芸能伝承館
- 秋田城跡歴史資料館
- 土崎みなと歴史伝承館
- 日吉八幡神社
- ◆民俗芸能伝承館で
日本舞踊演舞
- ◆土崎みなと歴史伝承館で
みなとの民謡披露
- ◆日吉八幡神社で民謡披露

無料
開放!



広報あきた



国勢調査2020
10月実施

- 2 市長コラム
- 3 ストップ! 食品ロス
- 6 新型コロナウイルス関連
- 10 市役所からのお知らせ
- 15 地産地消推進キャンペーン
- 16 育児/情報チャンネルa

詳しくは、前回の広報あきた9月18日号3ページに掲載しています。
最新の情報は、市ホームページ(広報ID番号 1018932)をご覧ください。
問い合わせ)文化振興課☎(888)5607

■上記催しは、新型コロナウイルスの影響により中止または変更になる場合があります
■会場では、マスクを着用するなど、感染予防対策にご協力をお願いします



9月に放映された「わがまち大好き秋田市長です」の収録現場で。ゲストの柴田さんご夫婦(中央)が丹精込めて育てた野菜を使った料理をおいしくいただきました。左はABSアナウンサーのウーデン・ジェニファーさん

市長コラム

日っネの心

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

はぐく ポテンシャル 育まれる潜在能力！秋田の米と酒

厳しい残暑も終わり、いつの間にか季節は秋。朝、近所を散歩していたとき、虫の音も秋の到来を喜んでるように聞こえました。夏、太陽の日差しで濃い緑に色づいていた稲が、今は秋のやさしい風の中で黄金色に実った稲穂をゆつくりと揺らしていました。

農林水産省が発表した米の作柄概況によると、今年の秋田は、長雨があったにもかかわらず「やや良」の見込みです。作柄にはホツとしていた反面、農家に支払われる「生産者概算金」が需要の減少などで、6年ぶりに減額になることなどは気がかりなところ。さて、米といえば、県が公募していた秋田米の新品種「秋系821」のネーミングでは、全国からこの種の公募で例がない25万件を超える応募があったそうです。「秋うらら」「あきてらす」「秋の八二一」「稲王」「サキホコレ」「べつびん小雪」。最終候補の6つの案が

発表されましたが、どれも秋田らしく、一つ一つの米粒が甘く輝いているようで、11月に予定されている最終発表が待ち遠しく感じられます。

米の話になれば、私が次に考えたいのはお酒のことになります。食米としての秋田米は、「あきたこまち」など全国的にもブランドが浸透していますが、酒米としては他県の「山田錦」や「五百万石」などの後塵を拝している感じが、県ではそれらの人気に負けないオリジナルの酒米の開発をめざしているとのこと。地元紙にも取り上げられていましたが、新品種「穂積」と「百田」です。市内の酒造会社では、昨年すでに両品種を使用した日本酒の醸造販売の実績もあるそうですし、県内ではこの春から本格的な作付けも始まっています。数ある清酒品評会などで秋田の酒の美味しいことは折り紙付きですが、これに県産の

酒米を使った酒が加わることにすれば楽しみもまた一つ増えます。

月明かりに心むこの時期。地域によっては、中秋の名月を芋名月、十三夜を栗名月、豆名月とも呼ぶそうです。米や酒、梨やぶどうなどの果物、それに里芋、きのこなど、秋の恵みを数えたらさきりがないほどです。新型コロナウイルスの感染拡大などで、人間社会の方は何かと思いつりにならないことも多いのですが、自然は律義に季節を巡らしてくれます。夜、仕事帰りなどで澄んだ空にぼつかりと浮かぶ月を見ると、自然に背筋が伸び思わず手を合わせたくなります。人知の及ばない神々への感謝の気持ち自然にわいてきて、コロナ禍の一日も早い収束を祈らずにはいられません。



◆市長の動向などは、市ホームページでお伝えしています。 <https://www.city.akita.lg.jp>

※「わがまち大好き秋田市長です」は、秋田市公式YouTubeチャンネルでもご覧いただけます。

10月は食品ロス削減月間

ストップ！食品ロス

人にも地球にもやさしいあきたをめざして

問い合わせ
環境都市推進課
☎(888)5708



登録ください！
もったいない
アクション
協力店

「食品ロス」とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。食品ロスは日本では年間612万トン！（平成29年度推計 農林水産省・環境省も発生しています。）

昨年10月には「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されました。今回は、私たちにできる、食べ物をムダにしないための行動について考えます。



陳列前の食品ではありません！市が行っている家庭ごみの組成調査で、ごみ袋の中にあつた使われないまま捨てられた食品です…



10月30日は
食品ロス削減の日です

日本での食品ロス年間612万トンの内訳は、家庭からが284万トン、レストランなどの飲食店、食品販売店などから出る事業系が328万トンです。

世界には、ご飯を満腹に食べられない人が8億人もいると言われています。日本の食料自給率は37%（平成30年度）と、多くの食べ物を輸入に頼っている一方で、食品ロスの量を一人あたりにすると、

全員が毎日、お茶碗1杯分！
ご飯を捨てていることになりました。

現在、日本の人口は約1億2千600万人。こうして数字に置き換えると、なんだかとても複雑な気分…。スッキリしないもやもやを少しでも解消するために、ご家庭や職場内で、一度食品ロスについて話し合ってみてはいかがでしょうか？

お店では食べきれぬ量を
考えて注文しよう！

職場でのランチや宴会、家族や友だちとの外食などで、食べ残してしまつことはありませんか？

日本では、外食産業は食品ロス発生量の約20%（127万トン）を占めていて、店側の取り組みに加え、利用するお客さんも食べ残しを減らすことが重要です。

あれも、これもとつい注文しすぎてしまうこともあるかと思いますが、はじめから食べきれぬ量を意識して注文することも食品ロスを出さなポイントです。

食べきれないと
思ったときは、小盛りにしてもうなどして、出された料理はおいしく食べきましょう。



市では、食べきれぬ量での料理の提供や持ち帰り希望への対応など、食べ残しを減らすための取り組みに協力していただけるお店を「もったいないアクション協力店」として登録しています。

協力店は右のステッカーが目印！9月16日現在、96店舗が登録しています。協力いただけるお店のかたは、環境都市推進課へご連絡ください。

■協力店一覧は、市ホームページをご覧ください。

広報ID番号 1006188

今、世界的な問題となっている「食品ロス」に、秋田の二人のママが立ち上がった！その名は…

「次ページへつづく」



整理収納アカデミアマスター

柳瀬わかかなさん



時短家事コーディネーター®Expert

藤田ゆうみんさん

二人のママユニット

「ずぼらたん☆」に聞きました！

ズボラ上手ママの 簡単♥食品ロス削減

日々の生活、ちよつとの工夫が食品ロス削減につながります。冷蔵庫の整理、買い物(買い方)、料理など。ママ目線で、今日からできる、あれやこれやをアドバイス♪

◆おもにテレビやラジオのメディアなどで活躍するお二人。柳瀬さんは7歳の、藤田さんは2歳と6歳のお子さんがいます。夫婦共働きで家事と育児をズボラ(上手)に手を抜いていくにちなす二人が、秋田のママたちを応援する活動として始めたのが「ずぼらたん☆」です。

冷蔵庫整理(詰めすぎない前提で！)



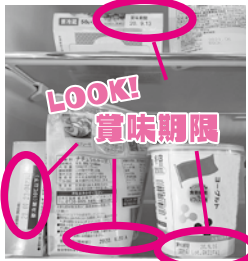
▼収納グッズ(トリー)で奥行きを攻略！アイテム別に引き出し式の収納にして、使い忘れを防ぐ！
▼定位置管理でストックを把握する。牛乳や酒類など「常にストックする飲み物は

●段目」などと決めておけば、買い物前のチェック時も、過不足が一目瞭然！



▼グループ分けで使い忘れを防ぐ。「朝食セット」「朝食セット」など、その時に使うものをカゴなどにまとめておくと、カゴごと出し入れするので、単品で冷蔵庫の奥にしまい込まれがちなモノも、使い忘れを防ぎやすくなります。

▼日持ちするものは、作った日と中身を書いて保管
賞味期限が見えやすいように置く



買い物(買い方)のコツ

▼おトク感到「翻弄(ほんろう)されない(銭失うべからず!)。ポトル調味料などは、酸化せずにおいしいうちに使いきる量で買う。「おトク感を買う」癖を卒業するだけでもムダ買いが減らせます

▼安くても使い切れないものは買わない(メニューが思い浮かばない、家族の好みに合わないなど)
▼すぐに使わないものは、安くても見切り品を買わず、期限の長いものを選ぶ

▼冷蔵庫にミニホワイトボードを貼って、足りないモノをその都度書き足す。それをスマートフォンで撮影してからお買い物



料理のコツ

▼野菜の使いかきを残さない。薬味系など、一度にたくさん切って自家製の冷凍野菜にしておく、欲しい分だけすべし使える



余ったドレッシングなどを、料理の味付けに使う(チリソース×鶏肉、玉ねぎドレッシング×豚肉、ごまだれ炊き込みご飯など)



▼温野菜、蒸し鶏などのシンブルな料理にして、家族それぞれドレッシングやタレを付けて食べて使い切る(三連皿で、食べ放題のドレッシングバーのように)

ママへのメッセージ

★とにかく冷蔵庫は「見える化」と「出し入れしやすい」で、簡単に快適な毎日をキープして乗り切りましょう！
私が監修し、冷蔵庫整理収納術を掲載したパンフレットを、市役所3階の環境都市推進課でも配布しているので、そちらもご覧くださいね。

★仕事や育児に忙しくしていると、ついつい食べ忘れてしまうことありますよね。でも、ちよつとした心掛けで、食品ロスを防ぎながら節約&時短にもつながりますよ！浮いたお金と時間は、家族や自分のために使いましょっか



「ずぼらたん☆」の活動は、ホームページもご覧ください！
<https://zuborantan.com/>

◆食品ロス削減の市政テレビ番組の放映も決定！詳しくは21ページを見てね！

おいしく食べきり ごちそうサン！デー



日時 **10月18日(日)**
10:00~15:00

会場 **アルヴェ1階**
きらめき広場ほか

入場無料

★パネルディスカッション

「ずぼらんたん☆」の二人も登場！食材をムダなくおいしく料理する方法など

★映画「0円キッチン」上映

「ムダなく食べきる」をテーマにしたドキュメンタリー映画(2015年 オーストリア)

★余り物を調理♪ レシピコンテストメニューの試食

★規格外農産物の販売

★乾燥野菜作りワークショップ

★お子さん向けイベントも！

食品ロスをテーマにした園児のぬりえ作品展示、クイズに答えたお子さんにお菓子のプレゼント など

問い合わせ

環境都市推進課 ☎(888)5708
市ホームページもご覧ください
広報ID番号 1017412

■催しは、新型コロナウイルスの影響により中止または変更になる場合があります

■会場では、マスクを着用するなど、感染予防対策にご協力をお願いします

食欲の秋ですね。秋はこれからどんどんいろいろな野菜が出てきます。サツマイモ、大根、キャベツ、白菜など…おいしいそうなので、ついつい買ってしまう、結局捨ててしまった経験はありませんか？

今回は、秋から冬にかけて旬を迎える野菜をムダなく使いきるコツを紹介いたします。

野菜を使いきる ヒント・ト・ッ

野菜ソムリエプロの
鈴木まり子さんに聞きました！



▼サツマイモ

ふかして食べるイメージがありますが、煮物やパンケーキに入れてもいいです。汁物もいいですね。余ったら、茹でたり、蒸したりして冷凍保存すれば1か月は持ちます。



▼大根

やはり煮物がおススメ。葉っぱから皮まで全部使えます。余ったら、輪切りにして茹でて冷凍しておくとう味がしみやよくなるので、次回料理するときの時短にもなります。



▼キャベツ

生食でも炒めても何にでも使えますが、ポトフにするとたくさん食べることができます。

保存方法は、芯をくりぬいて、湿らせたキッチンペーパーを詰めておくこと新鮮さを保ったまま保存できます。

す。また、芯につまようじを2・3本刺しておいても(約3分の2)同じ効果があります。



▼白菜

鍋物や漬物、キャベツのかわりにロール白菜にするのもおススメですが、サラダにも挑戦してみたいかがでしょうか？千切りにすると芯の部分がシャキシャキした食感で、おいしくいただけます。いろいろなドレッシングでお試しを。

▼キノコ類

石づきを落として、冷凍すると、細胞が壊れてうまみ成分が増加し、栄養やおいしさがアップします。

★「これはサラダ」「これは煮物」といった固定概念にとらわれずに料理をすることが、食品ロス削減につながり野菜も喜びます。ぜひ、いろいろな料理方法に挑戦してみてください！



秋田市 使いきりレシピ集 検索

食材を有効活用するイベントはこちらのミニ冊子でも！

市では、鈴木まり子さん監修のもと、野菜や非常食などの食材を使い切るための「使いきりレシピ集」を作成しています。

市役所3階の環境都市推進課で配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。

広報ID番号 1021995

新型コロナウイルス 関連のお知らせ

6・7ページに掲載した内容は、9月18日現在の情報です。最新情報は、市ホームページなどでご確認ください。〈広報ID番号 1024884〉
…広報ID番号は、市ホームページ画面上での検索の際に入力してください

秋田市の特産品・土産品 などを取り扱うネット 通販に出展しませんか

新型コロナウイルスの影響により、特産品や土産品などの売り上げが減少している事業者を支援するため、市では11月からECサイト(インターネット通販)の開設を予定しています。それに伴い、同サイトにて物品販売を行う出展事業者を次のとおり募集します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。
◆広報ID番号 10265509

【問い合わせ】商工貿易振興課

☎(888)5730

■出展対象商品

▶市内事業者が製造する食品、
工芸品など

▶市内事業者が取り扱う県内
生産の食品、工芸品など

■補助内容

販売価格の2割相当および商品の送料

■申し込み

必要書類を市ホームページからダウンロードして、郵送かEメールで10月1日(木)から30日(金)までにお送りください。必要書類は、商工貿易振興課(市役所3階)でも配布しています。

〒010-8560 秋田市役所商工貿易振興課

「ECサイト出展受付」係

Eメール to-imp@city.akita.jp



「おうちでタクメシ」 利用期間を延長します



「おうちで秋田メシ」登録店のうち、タクメシによる配達サービスが受けられる「おうちでタクメシ」が、10月以降もご利用いただけるようになりました！期間は来年3月31日(水)まで。

詳しくは、左記の「農家のパートナー」ウェブサイトワークホームページをご覧ください。

<https://farmers-party-network.jp>

【問い合わせ】秋田中央地域地場産品活用促進協議会事務局(産業企画課内)

☎(888)5724



こちらでも！

飲食店の地区▶山王、大町、中通、南通、東通、外旭川、仁井田、土崎、新屋、御所野

◆右記の地区で登録していただける飲食店を随時募集しています。詳しくはお問い合わせください。

ご注文▶右記の地区からおおむね2.2km以内の範囲にお住まいのかたが対象です。税込1千500円以上からのご注文となります

①ホームページで利用する飲食店を選び、お店に電話で注文します

②「おうちでタクメシ」利用の旨を伝え、注文商品、住所、氏名、電話番号、配達希望時間をお伝えください

③ご自宅に商品をタクメシでお届けします。商品代金+配達料金300円を、現金で運転手さんにお支払いください

NPPO法人活動への 支援金を給付します

新型コロナウイルスの影響で、活動が困難となっている秋田市内のNPPO法人に対して、事業継続や活動を支援するための支援金を給付しています。

必ず事前に市民交流サロンへご相談ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

◆広報ID番号 10258608
【問い合わせ】市民交流サロン(アルヴェ3階)

☎(887)5312

■対象

支援金の交付申請日に、秋田市に主たる事務所があるNPPO法人で、次のすべてを満たす団体

・今年7月1日現在、秋田市で直近1年以上の活動実績があること

・申請日の属する当該NPPO法人の事業年度において、秋田市で事業を行っていること、または行うこととしていること

・国の「持続化給付金」および「秋田市新型コロナウイルス感染症対策地域産業支援金」の交付対象ではないこと

■交付額 1団体につき10万円

■申し込み

申請書を市ホームページからダウンロードして、登記事項証明書等の写し、定款の写しなどの必要書類を添付の上、来年1月15日(金)までにお申し込みください

新型コロナウイルス感染症

医療機関を受診する前に 下記のセンターへご相談を！

右の症状があるときは
すぐにご相談ください

あきた新型コロナ受診相談センター

(「あきた帰国者・接触者相談センター」の
名称が変わりました)

- ①息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
- ②重症化しやすいかた(※)で、比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPDなど)などの基礎疾患があるかたや透析を受けているかた、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いているかた。
- ③上記「①」「②」以外のかたで、発熱や咳など、比較的軽い風邪の症状が続く場合(4日以上続いている場合は必ずご相談を)

☎(866)7050 ☎(895)9176
<24時間対応> <8:00~17:00>

*いずれも通話料がかかります。

秋田市飲食店 応援クーポン

お早めに！

引換期限▶10月31日(土)

利用期限▶来年2月28日(日)



クーポンの引き換えや利用については、専用ウェブサイトか引換券に記載している内容をご確認ください。みんなで市内の飲食店を応援しましょう！

■専用ウェブサイト <https://premium-gift.jp/akita-coupon/>
【問い合わせ】飲食店応援クーポンコールセンター☎(803)6858
(午前10時~午後5時)



こちらでも↑

新型コロナウイルスの影響で 離職されたかたの再就職を支援します！

新型コロナウイルスの影響により離職されたかたが、再就職のために取得した公的資格の取得費用を全額補助するとともに、雇用した事業者に対し採用支援金を交付します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆広報ID番号①11026539

②11026540

【問い合わせ】企業立地雇用課

☎(888)5734

① 離職者資格取得助成事業

■対象

新型コロナウイルスの影響により、今年2月14日以降、事業主都合による退職勧奨や解雇の対象となつて離職し、再就職をめざす市内在住のかたおよびそのかたを採用した市内の事業者

■対象資格・経費

厚生労働省指定の国家資格(教育訓練給付制度)などに関する受講料、受験料(合格分)、登録料など

■資格取得日の対象期間

資格取得日が今年10月1日(木)から来年3月31日(水)まで(申請期間も同期間中です)

■補助率など

対象経費の全額。補助上限額20万円

② 離職者採用支援事業

■対象

市内に雇用保険適用事業

所を有し、今年2月15日から来年3月1日(月)までに対象労働者を正規雇用または非正規雇用(契約期間1年以上)した事業者。ただし、今年2月14日から採用日までに事業主都合による離職者がいないこと

■対象労働者

新型コロナウイルスの影響により、今年2月14日から来年2月28日(日)までの間に、事業主都合による退職勧奨や解雇の対象となつた、市内在住の労働者(雇用保険加入者)または企業からの内定取り消しを受けた令和元年度の学卒者

■申請期間

今年10月1日(木)から来年3月31日(水)まで。申請期限は採用日から2か月以内で、今年2月15日から9月末までに採用した場合の期限は11月30日(月)となります

■補助額(1事業者あたり合計10人まで)

■正規雇用の場合

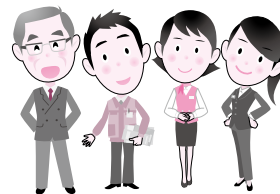
11人あたり月15万円×最大3か月

■非正規雇用の場合

11人あたり月7万5千円×最大3か月

◆毎年10月に開催している卸売市場まつりは、新型コロナウイルスの影響により中止します。

(協同組合秋田市卸売市場協会)



地域協議体制のイメージ

【第1段階】地域ブロック協議会

統合の方向性(学校の組み合わせ)を協議・決定
中央・東部・南部・北部・河辺の各地域では、
協議を継続しています。



【第2段階】学校統合検討委員会

当該校の関係者で統合の可否を検討・決定

- ▶ 広面小、太平小、下北手小
- ▶ 太平中、下北手中、城東中
- ▶ 浜田小、豊岩小、下浜小 ▶ 土崎小、土崎南小
- ▶ 飯島小、下新城小、金足西小 ▶ 河辺小、戸島小



【第3段階】学校統合準備委員会

統合の実施に向け、具体的な検討・準備

- ▶ 上新城小、飯島南小 ▶ 秋田西中、豊岩中、下浜中



統合校の開校

学校適正配置の話し合い さらに次のステージへ

現在、秋田市小・中学校適正配置基本方針に基づく地域ブロック協議会や学校統合検討委員会を開催し、学校統合の方向性(学校の組み合わせ)や統合の可否について協議を継続しています。

問い合わせ▶学校適正配置推進室☎(888)5812
最新情報は市ホームページで…広報ID番号 1021066

学校統合検討委員会
次の合意が得られました

地域協議の第3段階
学校統合準備委員会へ

委員会の今後の日程

- ① 上新城小・飯島南小の統合
統合時期のめど…令和4年4月1日
統合後に使用する校舎
…現在の飯島南小
- ② 秋田西中・豊岩中・下浜中の統合
統合時期のめど…令和5年4月1日
統合後に使用する校舎
…現在の秋田西中

◆①②とも、統合に伴う学区の広域化により、スクールバスを運行して対応します。

学校統合検討委員会において、学校統合の合意が得られたところについては、地域協議の第3段階である学校統合準備委員会を設置し、統合の実施に向けた具体的な準備作業を行います。

地域ブロック協議会(第1段階)での協議を継続している地域もありますが、学校の組み合わせが決まったところは、次の段階に進みます。

傍聴希望のかたは、直接会場へどうぞ。受け付けは先着順で、定員を超えた場合は入場を制限します。

◆委員構成…当該校の地域代表、保護者代表、各学校長

◆協議内容

- ▶ 学校の名称、校章、校歌などの制定(変更が必要となる場合)
- ▶ 閉・開校式など学校行事の実施(式典の開催時期や内容など)
- ▶ スクールバス運行
- ▶ 計画の策定(運行時間、経路、車両、乗降場所など)
- ▶ 制服、体育着、名札などの選定(買い換えなどが必要となる場合)
- ▶ 廃校舎の利活用(地域からの意見集約など)



◆そのほか、伝統文化の継承、部活動や児童館など、統合に伴う諸課題の解決に向けた検討など

*統合前の交流事業のほか、統合に伴う学校備品や保存文書の整理・移転については、教育委員会と各学校が連携して行います。

★学校統合準備委員会(第3段階)
上新城小・飯島南小(第1回)
10月21日(水)、飯島南地区コミュニティセンターで

秋田西中・豊岩中・下浜中(第1回)
11月9日(月)、西部市民SCで

★学校統合準備委員会(第2段階)
土崎小・土崎南小(第2回)
10月9日(金)、北部市民SCで

浜田小・豊岩小・下浜小(第1回)
10月12日(月)、西部市民SCで

太平中・下北手中・城東中(第1回)
10月15日(木)、東部市民SCで

広面小・太平小・下北手小(第1回)
10月23日(金)、東部市民SCで

飯島小・下新城小・金足西小(第2回)
10月28日(水)、飯島地区コミュニティセンターで

*日程が変更になる場合があります。会場では、感染予防のためマスクの着用にご協力をお願いします。

施設の指定管理者を募集します

市では、次の①～③の各施設の指定管理者を募集します。

いずれも公募後、「秋田市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例」に定める選定基準に基づき候補者を選びます。その後、11月市議会定例会での議決を経て指定管理者を選定し、協定の締結と業務の引き継ぎを行います。

施設の管理・運営は、来年4月1日から、いずれも指定管理期間は5年です。詳しくは各担当課へお問い合わせください。

〈広報ID番号 1017051〉

◆指定管理者制度は公の施設の管理・運営を、民間企業やNPO法人、市民団体などに包括的に代行させるための制度です。サービスの質の向上と、管理・運営経費の削減が目的です。

①雄和観光花き栽培園

設置目的▶特色ある花きを栽培し、観光の振興に役立てるため

公募期間▶10月1日(木)～

27日(火)

担当課▶観光振興課



☎(0888)57006

②秋田市営住宅などの一括管理

市営住宅(20団地2千34戸)

住宅名▶旭南市営住宅

宅(以下地区名のみ)

川尻・牛島・新屋比内

町・牛島清水町・高梨

台・四ツ谷・横森・手

形山・新屋扇町・高野

・高清水・広面・外旭

川・茨島・新屋日吉町

・御所野元町・松淵・糠塚・新波

▶市特定公共賃貸住宅(3団地40戸)

住宅名▶河辺松淵一般特定および單身特定住宅、雄和糠塚一般特定住宅

公募期間▶10月23日(金)まで

担当課▶住宅整備課



新屋比内町市営住宅

☎(0888)5770

③雄和ふれあいプラザ

設置目的▶高齢者の心身の健康を保持し、ふれあいを深めるとともに、高齢者およびその

家族に対する相談、指導などの援助を行うことにより、高齢者の保健福祉の増進を図るため

公募期間▶10月26日(月)まで

担当課▶長寿福祉課

☎(0888)57006



より良い市政運営のために 包括外部監査結果への対応

包括外部監査は、市の財務事務が適正に行われているかを、独立した監査人がチェックする制度です。

今年2月に包括外部監査人である泉田雅俊さん(公認会計士)から報告があった、平成31年度の監査結果(テーマは「秋田市のまちづくりに関する事務の執行について」)に対して、市では次のとおり対応しています。

【監査結果の要点と対応】

1 子育て世帯移住促進事業補助金交付要綱について、補助対象の範囲拡大に伴い要綱を改正すべきところを適切に行っていないことから、要綱の改正が失念されない業務の流れを整理する必要がある。

対応

▶当該要綱を改正しました。今後は、対応策を業務マニュアルに追加し、適切な事務手続きを行うよう努めます。

2

居住誘導区域について、自然災害が想定される地域は、居住を誘導して人口密度を維持するエリアとしてふさわしいものではないという観点から、見直しを進めていく必要がある。

対応

▶今後の国の動向や市街地の変化、災害対策の状況などを踏まえて、「第7次秋田市総合都市計画」の策定や「秋田市立地適正化計画」の定期見直しの中で、居住誘導区域のハザードエリアの取り扱いを検討します。

3 空き家定住促進事業について、居住誘導区域への誘導をより促進するため、居住誘導区域の物件に補助対象を限定した上で、補助増額などを検討することが有用である。

対応

▶この事業は移住促進も目的としており、移住希望者には、物件を限定することなく、さまざまなニーズに対応することが有効であると考えています。このため、居住誘導区域の物件を補助対象に限定することは検討しませんが、今年度中に策定予定の「第2期秋田市住生活基本計画」の中で、補助の増額を検討します。

4

さくらファン드의寄付申込について、クレジットカードによる寄付を可能にするなど、寄付者にとつて利便性のよい手段が必要であるが、メリット・デメリットがあることから総合判断が必要である。

対応

▶当該寄付は、金融機関のほか、市内に設置した募金箱に納めることができるようにしています。クレジットカード決済の導入は、寄付者にとって選択肢が広がるメリットとなることは理解していますが、現状、寄付件数が少ないことや、手数料の発生などが考えられ、業務の効率性を考慮し現行どおりの対応とします。

監査についての問い合わせ

総務課 ☎(0888)54233

●文中の「SC」はサービスセンターの略

国勢調査へのご協力をお願いします

10月1日を基準に行われている国勢調査へのご協力をお願いします。回答期限は10月7日(水)です。まだ調査票の提出が済んでいないかたは、インターネットまたは郵送での提出をお願いします。

国勢調査秋田市実施本部
☎(888)5470



市税の納期内納付をお願いします

- ▼今月納期の市税
- ▼市県民税第3期
- ▼国民健康保険税第4期

…納期限11月2日(月)



市税の納付には、簡単に便利な口座振替をご利用ください。口座振替を利用されているかたは、納期の最終日が口座からの引き落とし日となりますのでご注意ください。また、コンビニでも納付できますのでご利用ください。

問い合わせ

納税課 ☎(888)5483
国保年金課 ☎(888)5634

10月・11月は4時からライト&ピカッと反射材運動

夕暮れ時は、歩行者などの発見が遅れがちになり、交通事故が多くなる傾向にあります。早めのライトの点灯と、対向車がない場合のハイビームの活用で事故を防ぎましょう。

また、お出かけの際は明るい服装を心掛け、反射材や懐中電灯を活用しましょう。

問い合わせ

交通政策課 ☎(888)5766

地震に備えて住宅などの安全対策を

地震はいつでも起こるかわかりません。少しでも被害を減らすためには、日頃からの安全対策が必要です。地震への備えに、次の制度をご利用ください。

①耐震診断士を派遣します

昭和56年5月31日以前に市内に建てられた木造住宅の耐震診断を希望するかたに、耐震診断士を派遣します。

自己負担額 1万円

募集戸数 14戸

申込締切 来年1月29日(金)

②耐震改修工事費用を補助します

昭和56年5月31日以前に市内に

建てられた木造住宅の耐震改修工事を行う場合、費用の一部を補助します。

補助額 上限50万円

募集戸数 2戸

申込締切 12月18日(金)



③危険ブロック塀などの除却費用の一部を補助します

小学校の通学路に面する、倒壊の危険があると判断されたブロック塀などの除却工事に対し、費用の一部を補助します。

補助額 除却などの工事費の3分の2(千円未満切り捨て、上限20万円)

申込締切 来年1月29日(金)

問い合わせ

建築指導課 ☎(888)5769

市営墓地の使用者を募集します

平和公園(泉)と河辺墓地の使用者を募集します。10月2日(金)から市役所1階生活総務課で配布する募集案内に従ってお申し込みください(市ホームページからもダウンロード可)。

〈広報ID番号 1026541〉

対象(次のすべてを満たすかた)

- ①市内に住所または本籍がある
- ②市内に住所があり、独立した生計を営む保証人を届け出できる(ただし、3親等以内の親族の場合、市外に住所を有している

も保証人として選定できます)

③お墓がなく、焼骨を自宅に保管または寺院などに預けている、もしくは改葬(現在の墓地から焼骨を移すこと)を希望するかた

区画面積 募集区画面数

永代使用料 / 管理手数料(年額)

平和公園

4㎡ 14区画 / 32万4千円 / 2千588円
4.5㎡ 1区画 / 36万4千円 /

6㎡ 7区画 / 48万6千円 / 3千882円

15㎡ 1区画 / 121万5千円 / 9千705円

河辺墓地

4㎡ 4区画 / 20万円 / 1千572円
6㎡ 1区画 / 30万円 / 2千358円

9㎡ 1区画 / 45万円 / 3千537円

募集期間

10月14日(水)から27日(火)までの平日、午前8時30分〜午後5時15分(郵送可)。

*申込多数の場合、10月30日(金)午前10時〜、市役所3階中央市民SC

洋室4で公開抽選を行います。なお、会場敷地内での墓石販売などの営業行為はご遠慮ください。

*右の募集期間中に申請のなかった区画については、先着順で申請を受け付けます。ご希望のかたは、10月28日(水)から11月30日(月)までに、生活総務課窓口へ直接お申し込みください。

生活総務課 ☎(888)5624

文中の「広報ID番号」を、秋田市ホームページ上の検索画面(右)に入力すると当該ページへ移行します

サイト内検索 よくある質問検索 広報ID検索

「広報ID番号」をここに入力!



“ウェルカム! ダリア” 飾ってみませんか

出荷盛期を迎える市内産ダリアを使ったフラワーアレンジメント「ウェルカム! ダリア」を飾って、お客さまに「ようこそ」と「ありがとう」の気持ちを伝えませんか。

対象

市内の飲食店、理美容、金融機関、ホテル・旅館、学校、事務所など。また、市内で開催するイベントなども
*ただし、自宅への設置など、個人での利用は対象外です。

Aタイプ(5,000円相当)▶2,500円
Bタイプ(10,000円相当)▶5,000円



写真はイメージ

*価格は配送料込みで税抜きです。配達時に現金でお支払いください。数量限定のため、希望に沿えない場合があります。また、生花店やダリアの品種・色・デザインなどの指定はできません。

ダリアのタイプと価格

申し込み

秋田県花卉小売商業協同組合宛に注文用紙(市ホームページからダウンロード可)をFAXするか、Eメールで、①配達先の店舗などの名称・住所、②担当者名、③電話番号、④ダリアのタイプと個数、⑤希望配達日時(10月6日(火)から31日(土)までの毎週火曜・土曜)をお知らせください。FAX(868)6776
Eメール akitakakikumiai@bz04.plala.or.jp
(広報ID番号 1026538)

問い合わせ▶園芸振興センター☎(838)0278

就学援助制度を ご利用ください



市内の小・中学校に通うお子さんがいる保護者のうち、経済的に困りのかたへ、学校教育にかかる費用の一部を援助します。

詳しくは、通学している学校または学事課へお問い合わせください。申請は随時受け付けます。

◆新入学用品費の入学前支給

来年度に小学校へ入学するお子さんがいる保護者で、就学援助の対象となるかたに、新入学用品費を入学前の2月に支給します。就学時健診の際に申請書を配布します。希望するかたは12月28

日(月)までに申請してください。

●問い合わせ
学事課☎(888)5806

計画の見直しに対する ご意見をお寄せください

ごみ処理の基本的事項や指針を定めた「一般廃棄物処理基本計画」の見直しに関する意見を募集します。いただいたご意見は個人情報保護を除き、原則、市ホームページで公開します。

資料閲覧と意見箱の設置場所

10月2日(金)から：市役所3階環境都市推進課(市ホームページでも)、各市民SC(南部別館を除く)。
(広報ID番号 1006236)

意見の提出

資料閲覧場所または、市ホームページにある用紙に必要事項を記入し、意見箱に投函するか、郵送、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。募集期間は10月2日(金)から11月2日(月)(必着まで)。
〒010-8560
秋田市役所環境都市推進課
FAX(888)5707
Eメール no-evcp@city.akita.akita.jp

*Eメールで意見を提出する場合は、内容をメール本文にテキスト形式で入力してください。添付ファイルでの提出はご遠慮願います。

●問い合わせ 環境都市推進課

☎(888)5706

市民意識調査に ご協力をお願いします

市内に住む20歳以上のかたの中から無作為に抽出した各3千人が対象です。対象になったかたは、回答のご協力をお願いします。

①秋田市スポーツ振興に関する

市民意識調査

スポーツに関する基本的・総合的な指針を示した「秋田市スポーツ振興マスタープラン」に関して、令和4年度からの「(仮称)第4次秋田市スポーツ振興マスタープラン」を策定するにあたり、市のスポーツ振興に対するみなさんの声を伺い、次期プランの基礎資料として活用するために実施します。

なお、調査票は10月1日(木)に郵送しています。

回答期限▶10月19日(月)

問い合わせ▶スポーツ振興課

☎(888)5611

②エイジフレンドリーシティ

市民意識調査

令和4年度からの「第3次秋田市エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市)行動計画」を策定するにあたり、これまでの計画の検証を行うために実施します。

回答期限▶10月7日(水)

問い合わせ▶長寿福祉課

☎(888)5666



市役所からのお知らせ

●文中の「SC」はサービスセンターの略



障がいに関する相談に 応じる新たな窓口を開設

障がいのあるかたやその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域での相談支援の中核を担う「秋田市基幹相談支援センター」を、10月から市役所1階障がい福祉課内に設置しました。

センターでは、障がいの種別や手帳の有無などに関わらず、さまざまな相談を受け付けます。

対象▼市内にお住まいの障がいのあるかたやそのご家族、福祉サービス事業所のかたなど

受付日時▼平日午前8時30分～午後5時15分(年末年始を除く)

相談方法▼直接センターにお越しいただくか、電話、FAX、Eメールでも対応します。移動が困難な場合は訪問でも対応します。

障がい福祉課 ☎(888)5663
FAX(888)5664
Eメール ro-wfsc@city.akita.akita.jp

「スクール・サポート・ スタッフ」を募集します

市立小学校で校内の換気や消毒作業、検温、校内の環境整備など、教員免許を必要としない業務の補助をする職員(会計年度任用職員)を募集します。期間は、学校が

勤務を希望する日から来年3月22日(月)まで(長期休業中を除く)。
勤務時間▼週12時間で5日以内(複数校勤務の場合は週19時間)
報酬▼時給891円～919円

選考方法▼書類審査と面接
申し込み▼履歴書と、市ホームページから申込書をダウンロードして、学校教育課教職員室(市役所5階)へ提出してください(郵送可)。

＜広報ID番号 1026548＞
●問い合わせ 学校教育課教職員室 ☎(888)5809

65歳以上のかたの インフルエンザ予防接種

65歳以上のかたを対象に、10月から来年2月末までインフルエンザ予防接種を実施しています。

秋田市と契約した県内の医療機関で受けられます。詳しくは健康管理課へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。 ☎(883)1179

＜広報ID番号 1005581＞

対象▼秋田市に住民登録があり、次の①か②に該当するかた

- ①接種日に65歳以上のかた
- ②接種日に60～64歳で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に障がいまたはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいがあり、身体障害者手帳1級をお持ちのかた

(2つ以上の障がい重複する場合、上記部位の個別の等級が1級であること)

持ち物▼健康保険証。対象②の場合、身体障害者手帳の写し(氏名・障がい名・等級が分かる部分)

接種料金▼医療機関ごとに異なりますので、直接お問い合わせを

◆課税世帯のかた：医療機関での接種料金から、市助成額2千603円を差し引いた額

◆(世帯員全員が)非課税世帯のかた：医療機関での接種料金から、市助成額3千203円を差し引いた額。予防接種用の所得・課税証明書(※)を、接種日に医療機関に提出

※総合窓口(市役所1階)、市民税課(市役所2階)、各市民SC(中央・東部・南部別館を除く)、駅東SC、岩見三内・大正寺の各連絡所で発行します。「予防接種用」と伝えると無料で発行します。

◆生活保護受給者：無料。「医療のしおり」が必要です

◆予防接種が受けられないかた

- ▼接種当日、37.5℃以上の熱がある
- ▼重い急性疾患にかかっている
- ▼予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシー(アレルギー反応)を起こしたことがある
- ▼インフルエンザの予防接種により、2日以内に発熱、全身性発疹などのアレルギー症状が出た
- ▼医師が不適当だと判断したとき

認知症サポーター養成講座 座を行う講師を養成

認知症になっても住み慣れた地域で可能な限り暮らし続けるためには、その偏見をなくし、誰もが正しい知識をもって、認知症の人や家族に接することが大切です。

この講座は、正しい知識と具体的な対応方法などを市民に伝え、新たな認知症サポーターを養成していただける講師(キャラバン・メイト)を養成します。受講無料。定員40人。

対象▼介護従事者や医療従事者、介護関連のボランティアのかたで、認知症サポーター養成講座を年間10回程度を目安に、原則、ボランティアの立場で行えるかた

日時▼10月29日(木)午前9時30分～午後4時45分

会場▼中央市民SC洋室4(市役所3階)

申し込み▼受講申込書(市ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入の上、FAXまたはEメールで、10月9日(金)までに長寿福祉課へお申し込みください。

＜広報ID番号 1004858＞
FAX(888)5667

Eメール ro-wfsg@city.akita.akita.jp

●問い合わせ
長寿福祉課 ☎(888)5668

文中の「広報ID番号」を、秋田市ホームページ上の検索画面(右)に入力すると当該ページへ移行します

サイト内検索 よくある質問検索 広報ID検索

「広報ID番号」をここに入力!





令和2年9月1日現在〈平成27年国勢調査の結果を反映した数値〉()内は前月比

【人口】304,186人(-149)…男▶143,491人(-61)/女▶160,695人(-88)

*1年前の人口▶306,374人

8月分…出生▶134人/死亡▶334人/転入▶501人/転出▶450人

【世帯】137,188世帯(+15)

秋田市への移住者数

令和2年度に秋田市へ移住した
世帯数・人数(令和2年7月末現在)

【移住世帯】47世帯(前年同月比+9)

【移住人数】95人(前年同月比+1)

県に移住希望登録をし、移住したかた



人口減少・移住定住対策課 ☎(888)5487

10月からロタウイルスワクチンが 定期予防接種になりました

ロタウイルス感染症は、ロタウイルスへの感染により起こる胃腸の病気です。対象となるお子さんは、無料で接種できますので、計画的に受けましょう。



対象

秋田市に住民登録があり、今年8月1日以後に生まれたお子さん

接種方法

ワクチンは下記の2種類あり、接種期間や回数が異なりますが、効果や安全性に違いはありません。どのワクチンを接種するかは、医療機関にお問い合わせください。

【接種期間と回数】

- ◆ロタリックス…出生6週0日後から出生24週0日後までの間、2回接種
- ◆ロタテック…出生6週0日後から出生32週0日後までの間、3回接種

持ち物

母子健康手帳と健康保険証

*今年7月31日以前に生まれたお子さんに対し、引き続き接種費用の助成を行っています(申請は来年3月末まで)。接種できる医療機関は、市ホームページをご覧ください。〈広報ID番号 1005579〉

問い合わせ▶健康管理課 ☎(883)1179

社会福祉協議会の 見守りネットワーク事業

地域での孤立を防ぎ、ニーズや緊急事態を早期発見するため、地区の社会福祉協議会、民生児童委員協議会、町内会などが協力して次のことを行っています。
おもな取組内容▶カーテンの開閉や新聞受けの確認など、日常的な見守り活動/月1回程度の定期的な声かけ・訪問活動/花鉢や日用品などを届ける訪問活動/安否確認を

事業承継の費用の 一部を補助します

兼ねた配食サービスなど
●問い合わせ 秋田市社会福祉協議会 ☎(862)7445
高齡化などを理由に、法人の経営を事業承継しようとするかたに対し、費用の一部を補助します。
募集期限は来年1月29日(金)。
▼対象要件
秋田県事業承継ネットワーク事務局または秋田県事業引継ぎ支

援センターから支援を受けている
▼市税に滞納がない
▼法人の代表者が60歳以上である
▼過去に他機関による同様の事業を利用していない など
①従業員に事業承継をする場合
補助率50%/限度額50万円/
初期診断経費、コンサルティング経費など
*従業員がAターナーの場合、限度額は100万円。3親等以内の従業員に承継する場合は対象外。
②第三者に事業承継をする場合(M

新たに始める事業の 費用の一部を補助します

秋田市内で法人を設立して新たな事業を開始するかたなどに対し、費用の一部を補助します。
今年度の応募締切は12月25日(金)です。起業をお考えのかたは、お早めにご相談ください。

補助内容

- ▼補助率50% ▼限度額50万円
: 代表者がAターナー者の場合
- ▼補助率75% ▼限度額75万円
◆秋田市創業支援ポータルサイト「アキチャレ」もチェック!
http://www.akitchallenge.jp/
- 問い合わせ 商工貿易振興課 ☎(888)5729

*広報あきた9月18日号8ページに掲載した「キノコの食中毒」の記事中、食中毒を起こすおもな毒キノコの名称に誤りがありました。訂正してお詫びします。改めて毒キノコの正しい名称をお知らせします(衛生検査課)

- ツキヨタケ
- クサウラベニタケ
- カキシメジ
- ニガクリタケ

早期発見・早期治療 がん検診を受けましょう

現代は「日本人の一生のうち2人に1人ががんになる」といわれています。がんになると、家族・友人・同僚など、多くの人が影響を受けます。ご自身だけでなく、あなたの大切な人のため、生活習慣に気を配り、早期発見・早期治療を心がけ、検診を受けましょう。



問い合わせ 保健予防課 ☎(883)1176

◆「健康だから大丈夫」と思っていないませんか？

早期のがんはほとんど自覚症状がなく、自覚症状が出たときはすでに進行していることもあります。検診では、自覚症状のないがんを発見でき、早期の場合、大腸がんのように9割以上が治るものもあります。

また、早期で発見された場合、治療方法を選ぶことができ、治療に要する期間や治療のための精神的・身体的負担だけでなく、経済的負担も軽くすることができます。

がん経験者からの メッセージ (40代女性のかたから)

今までは検診を受けていなかったが、市から乳がん検診の勧奨はがきが届き、乳がん検診を受診した。特に自覚症状はなかった。検診のおかげで小さながんが見つかり、早期に発見することができた。女性は子育てや仕事で自分の体を二の次にしがちなので、ぜひがん検診を受けて自分の体を大切にしてほしい。

▶検診を「受けて良かった」体験を募集中です。ご協力いただけるかたは、保健予防課へご連絡ください(個人情報は公表しません)。スマートフォンなどで電子申請からも可能です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。【広報ID番号 1005783】

◆今年度は医療機関での 検診のみ実施しています

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、今年度は医療機関での検診のみ実施しています。検診を実施している医療機関や料金などは、6月に全戸配布した「秋田市健診ガイド」(右写真)をご覧ください。「秋田市健診ガイド」は、市の公共施設、市内金融機関などにも置いています。

なお、胃がんおよび胸部の集団検診は中止となりました。健康管理に関する心配事は、かかりつけ医などにご相談ください。

【医療機関で受ける各種検診と対象年齢】

大腸がん検診▶40歳以上のかた

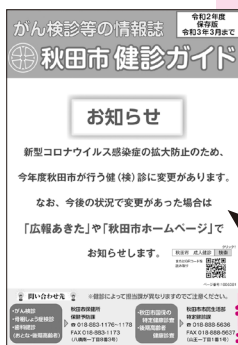
前立腺がん検診▶50歳以上の男性

乳がん検診▶40歳以上で今年度偶数歳になる女性

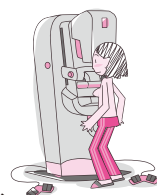
子宮頸がん検診▶20～39歳の女性、

または40歳以上で今年度偶数歳になる女性

*対象年齢は、令和2年度中に迎える誕生日当日の年齢です。



各種検診は「健診ガイド」でご確認ください



骨粗しょう症検診と おとなの歯科健診を 受けましょう

市が行う「骨粗しょう症検診」は5年に一度(40歳から5年刻みで70歳までの女性が対象)、「おとなの歯科健診」は10年に一度(30歳から10年刻みで70歳までのかたが対象)の受診機会となります。対象のかたは、この機会にぜひ受診してください。

ドクターから のアドバイス

石垣 智先生(いしがき整形外科クリニック)

骨粗しょう症は、骨量が減って骨が弱くなり骨折しやすくなる病気です。骨も生きた臓器で、新しく作られること(骨形成)と溶かされること(骨吸収)が繰り返されます。このバランスが崩れ骨吸収が骨形成より多くなると、骨がスカスカになり骨粗しょう症になります。

骨粗しょう症のかたはちょっとしたことで転ぶと、背骨や手首、太ももの付け根の骨などに骨折を起こします。特に太ももの付け根の骨の骨折では歩けなくなり、寝たきりになるリスクが高くなります。

検診を受けて骨の状態を確認し、骨粗しょう症と診断されたかたは早めの治療で骨量の減少を防ぎ、骨折を予防しましょう。

ドクターから のアドバイス

小林崇之先生(安倍歯科医院)

お口の健康を保つには、歯、歯肉の二つが健康でなくてはなりません。お口の健診も体の健診と同じで定期的に行うことが大切です。一番怖いのは痛みがないまま慢性的に口腔内の症状が悪化することです。

秋田市の健診事業は全国的に見ても非常に手厚く行われています。「おとなの歯科健診」では、30歳・40歳・50歳・60歳・70歳と区切りの年齢で行うことができ、歯、歯肉の二つの疾病をチェックし、お口の健康状態を把握することができます。

ぜひこの機会に、「おとなの歯科健診」を活用してください。



「秋田市地産地消推進店」を利用して、秋田市産品詰め合わせセットを当てよう！



秋田市地産地消推進キャンペーン #あきた市産発見

期間

10月1日(木)▶来年2月28日(日)

地産地消推進店は、市ホームページ(広報ID番号 1013294)からご覧いただけるほか、一覧を記載したチラシを各推進店、産業企画課(市役所3階)、各市民サービスセンターなどに置いています。詳しくはお問い合わせください。



チラシ

問い合わせ 産業企画課 ☎(888)5724

応募方法は2種類、どしどしご応募ください！

① スマホで簡単！ SNS投稿コース

Instagramかフェイスブックの「秋田市地産地消ネットワーク」公式アカウントをフォローし、各部門へ写真を投稿してください。

写真部門 推進店で秋田市産品を使用した料理を注文または商品を購入して、写真を投稿
料理部門 推進店のスーパーまたは小売店で購入した秋田市産品を使ったオリジナル料理の写真を投稿

◆投稿の際、コメントには、「部門名」「注文(購入)した店名」「注文(購入)した商品名」「ハッシュタグ『#あきた市産発見』」を入れてご応募ください。

■公式Instagram

https://www.instagram.com/akita_city_chisanchisho/



Instagram



フェイスブック

■公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/akita.city.chisanchisho/>

② Wチャンスあり！ レシート応募コース

推進店で秋田市産品を使用した料理を注文または商品を購入した際のレシートと、チラシについている申込用紙に必要事項を記入し、同封の上、11月1日(日)から2月28日(日)までに下記宛先へ郵送してください。

〒010-0965 八橋新川向2-19

(株)サキガケアドバ内

「地産地消推進キャンペーン事務局」係

★1回目の抽選に外れてもWチャンス！

「秋田市飲食店応援クーポン」を推進店で使用されたかたは、その際のレシートを同封して郵送すると、1回目の抽選に外れても、もう一度抽選のチャンスがあります。

*「秋田市飲食店応援クーポン」の関連記事は、今号7ページにも掲載しています。



景品

秋田市産品 **3,000円分**

抽選1回目▶12月1日(火)…30人
抽選2回目▶3月1日(月)…30人

合計
60人

Wチャンス！

秋田市産品 **1,000円分**

抽選1回目▶12月1日(火)…20人
抽選2回目▶3月1日(月)…20人

合計
40人

*当選は、景品の発送をもってかえさせていただきます。①で当選されたかたには、公式アカウントからダイレクトメッセージを送信します。



画像はイメージです

「農家のパーティ」ネットワーク

秋田・男鹿・潟上・まるごと市

日時 **10月3日(土)・4日(日) 10:00~16:00**

会場 **秋田駅ぼぼろーど西口トピコ前**

問い合わせ 産業企画課 ☎(888)5724

秋田市・男鹿市・潟上市・JA秋田なまはげが連携して活動している、秋田中央地域地場産品活用促進協議会(「農家のパーティ」ネットワーク)の会員のみなさんが、生鮮品や加工品を持ち寄り、自慢の品を販売します。ぜひお越しください！





親子で遊ぼう

★参加無料

会場	催し(お子さんの対象)	内容	日時
子ども未来センター(アルヴェ5階) ☎(887)5340	おはなし会(就学前)	絵本の読み聞かせ	10/13(火)10:30~11:00
	▶おはなし会は直接会場へ ▶ぴよんぴよん広場は要申込	ぴよんぴよん広場 (1歳7か月~就学前/先着各12組)	ハロウィンパーティー!
中央子育て交流ひろば ▶要申込 ☎(888)5652	いっしょにあそぼ! らんrun☆ホール (就学前/先着20組)	ハロウィングッズを作ろう! (中央市民SC3階多目的ホールで)	10/15(木)10:30~11:00 申込開始▶10/6(火)9:00~
東部子育て交流ひろば ▶直接会場へ ☎(853)1082	おはなしの部屋(就学前/先着5組)	手遊びと絵本の読み聞かせ	10/8(木)10:15~10:30
	ぱるぱるルーム(就学前/先着5組)	エプロンシアター♪	10/15(木)10:30~10:50
西部子育て交流ひろば ▶要申込 ☎(826)9007	ぐるぐるべったんこ (就学前/先着10組)	ハロウィングッズを作ろう! (2階和室で)	10/27(火)10:30~11:00 申込開始▶10/19(月)9:00~
南部子育て交流ひろば ▶要申込 ☎(838)1216	ほかほかの一む (就学前/先着8組)	パネルシアターとふれあい遊び (2階和室で)	10/21(水)10:30~11:00 申込開始▶10/6(火)9:00~
	ほかほか工作 (就学前/先着10組)	ハロウィングッズを作ろう! (2階和室で)	10/28(水)10:30~11:00 申込開始▶10/13(火)9:00~
北部子育て交流ひろば ▶直接会場へ ☎(893)5985	つくってポン!! (就学前/先着10組)	遊んで楽しい♪ふわふわフ ラワーヨーヨーを作ろう!	10/7(水)10:30~11:00
河辺子育て交流ひろば ▶直接会場へ ☎(882)5146	おはなしはつぱいタイム (就学前)	季節の歌や手遊び、絵本を 楽しもう!	10/14(水)10:30~10:40
雄和子育て交流ひろば ▶直接会場へ ☎(886)5530	ぐんぐん~身体測定~(就学前)	身長と体重をはかります。 成長を記録するカードも	10/21(水)9:00~11:30
フォンテ文庫 (フォンテAKITA6階) ▶直接会場へ ☎(893)6167	おはなし会(2~6歳/先着10組)	大きな絵本や紙芝居など	10/10(土)11:30~12:00
	パンダのえほん修理屋さん(どなたでも)	破損した絵本の修理	10/17(土)10:30~12:00
	作ってあそぼう工作会 (2歳~小2/先着7組)	親子で簡単! 「どうぶつやじろべえ」作り	10/17(土)11:30~12:00

かた、②ネウボラ以外で妊娠届を提出したかた、または転入したかた
開設日時▶10月24日(土)9:00~12:00
申込▶秋田市版ネウボラ(子ども健康課内)☎(883)1175

子育てナビゲーターの巡回相談

妊婦さんや就学前のお子さんがいるご家族のかたを対象に、子育ての悩みや保育所入所などの相談に応じます。

★会場と相談日(時間は10:00~12:00)

- ①雄和子育て交流ひろば▶10月6日(火)
- ②西部子育て交流ひろば▶10月7日(水)
- ③中央子育て交流ひろば▶10月13日(火)
- ④子ども広場(フォンテAKITA6階)
▶10月21日(水)

問▶子ども未来センター☎(887)5340

子育て支援者研修会

親子で楽しむ運動遊びやリフレッシュ体操などを学びます。

対象▶主任児童委員、子育て支援団体代表者、ファミリー・サポート・センター協力会員など **日時**▶10月27日(火)10:00~12:00 **会場**▶アルヴェ1階音楽交流室D **定員**▶15人
申込▶子ども未来センター
 ☎(887)5340

地域で育児★

太字の()内はお子さんの対象です。問い合わせ先の◎は、各地区の主任児童委員さんの印。

◆**ほっと広場(0~5歳)** 10月5日(月)・19日(月)、10:00~11:30、広面児童館で。保険料1家族各50円。問▶HOTの会の堀江さん☎(837)0584

◆**川尻ちびっこ広場(就園前)** 10月13日(火)・27日(火)、11月10日(火)、10:00~11:30、川尻地区コミュニティセンターで。
 問▶加賀屋さん☎(823)0561

◆おおすみキッズ(就園前)

10月15日(木)10:00~12:00、大住児童館で。クッキング!

問▶◎小松さん☎(839)5189

◆とんとんクラブ(就学前)

10月19日(月)10:00~11:30、下北手児童センターで。外遊び。

問▶◎伊藤さん☎090-6683-1727

◆親子農業体験ぐんぐん「炊きたての新米を食べよう会」(就学前)

10月17日(土)10:00~13:00、農家民宿重松の家(上新城)で。参加費は大人1,300円、3歳以上のお子さん300円。定員10組。申込▶10月2日(金)からEメールで、保護者とお子さんの氏名、お子さんの年齢、電話番号をお知らせください。

Eメール seedgun@gmail.com

問▶NPO法人子育て応援Seed

☎(828)3167

*スペースの都合などにより、「育児コーナー」に掲載依頼があったすべてを掲載できない場合があります。ご了承ください。

*料金の記載がないものは無料です。 *申込方法がないものは直接会場へ。
*文中「SC」はサービスセンターの略。

各子育て交流
ひろばの場所

中央=市役所2階、東部・南部・雄和=各市民SC1階
西部・北部・河辺=各市民SC2階

■育児コーナーに掲載した催しは、新型コロナウイルスの影響により中止または変更になる場合があります
■会場では、マスクを着用するなど、感染予防対策にご協力をお願いします

ベビーマッサージでリラックス

対象▶生後3～5か月のお
子さんと保護者 日時▶10
月20日(火)10:00～11:00



会場▶東部市民SC2階和室
先着▶6組

申込▶10月13日(火)9:00から東部子
育て交流ひろば☎(853)1082

ベビーマッサージでリラックス

親子で楽しく体を動かそう！

対象▶生後4～8か月のお子さんと
母親 日時▶10月21日(水)10:00～
11:00 会場▶西部市民SC2階和室

先着▶10組

申込▶10月14日(水)9:00から西部子
育て交流ひろば☎(826)9007

ママヨガでリフレッシュ

対象▶就学前のお子さんの
保護者 日時▶10月21日
(水)10:30～11:30



会場▶河辺市民SC3階和室1・2
先着▶4組

申込▶10月15日(木)10:00から河辺
子育て交流ひろば☎(882)5146

子ども広場で遊ぼう！

就学前のお子さんと保護者が対象
です。会場は子ども広場(フォンテ
AKITA6階)。申し込みはEメール(①
と②でアドレスが異なります)で、保
護者の氏名、お子さんの氏名・生年月
日、電話番号を、①は10月10日(土)
までに、②は10月22日(木)までに子
ども広場へお知らせください。

☎(893)6075

①小さなてしごと 樹皮と羊毛フェ
ルトを使った飾りを作ります。

日時▶10月18日(日)10:30～11:30
定員(抽選)▶4組

Eメール hirobateshigoto@gmail.com

②おもちゃワークショップ 「パタパ
タすずめ」や「のび～る剣」作り。

日時▶11月1日(日)10:30～11:00
定員(抽選)▶10組

Eメール hirobaumocoyaws@gmail.com

子育てママのプチ就活

ハローワークプラザ職員らが、求人
情報や保育施設の子育てサービスな
どについて話します。お子さんを遊
ばせながら、仕事と育児について見
通しを立ててみませんか。

対象▶乳幼児がいる母親や妊婦さんと
家族 日時▶10月20日(火)10:00～
11:30 会場▶子ども未来センター(ア
ルヴェ5階) 定員▶7組

申込▶10月6日(火)10:00から子ども
未来センター☎(887)5340

集まれお引っ越しママ

子育ての悩みなどを話しながら、情
報交換やおしゃべりをしませんか。

対象▶生後2か月～就学前のお子さん
がいる転入してきた母親 日時▶11
月13日(金)10:00～11:00 会場▶北
部市民SC2階和室1 定員▶6組

申込▶10月15日(木)9:30から北部市
民SC☎(893)5985

育児のこと、いろいろ

申し込みは子ども健康課へ。

☎(883)1174・1175

★歯ッピーマウス 仕上げ磨きの個
別指導など。対象▶1～3歳のお子
さん 日時▶10月23日(金)10:00～
11:30 会場▶市保健所(八橋)

先着▶10組 申込開始▶10月5日(月)

★乳幼児の育児相談

保健師、栄養士、歯科衛生士が個別
相談に応じます(電話相談は随時)。

日時▶10月27日(火)9:00～12:00

会場▶市保健所(八橋) 先着▶3組

★プレマトーク 妊娠・出産につ
いておしゃべり♪ 対象▶妊娠35週頃
までの妊婦さん 日時▶10月29日
(木)10:00～11:00 会場▶市保健所
(八橋)2階ほっとルーム 先着▶5人

★産後のママトーク 育児について
おしゃべり♪ 対象▶産後6か月頃ま
での母親(お子さんも一緒にどうぞ)

日時▶10月30日(金)10:00～11:30

会場▶市保健所2階ほっとルーム

先着▶5組 申込開始▶10月5日(月)

乳幼児健康診査

風邪や感染性の病気にかかっている
ときはご遠慮ください。アンケート
をお持ちでない場合は、子ども健康
課へお問い合わせください。

☎(883)1174

★4・7・10か月児健診

対象▶4か月、7か月、10か月に
なった日からそれぞれ満5か月、満
8か月、満11か月になる前日まで
のお子さん 会場▶母子健康手帳別冊に
記載した協力医療機関

★1歳6か月・3歳児健診

新型コロナウイルスの影響により、
集団健診から医療機関での個別健診
に変更になります。11月の対象は平
成31年1月生まれ(1歳10か月)、
平成29年2月生まれ(3歳9か月)で
す。受診券は10月末までに、個別
に郵送します。2歳または4歳の誕
生日の前日まで受けることができま
す。忘れずに受診しましょう。

離乳食教室

会場は市保健所(八橋)。時間は午前
の部(10:00～11:30)と午後の部
(13:45～15:15)。離乳食の進め方
や個別相談など。「中期」「後期」は歯
のお手入れ方法も学びます。

(かつこ内はお子さんの対象です)

初期離乳食教室(生後4～5か月頃)

日時▶11月2日(月) 先着▶各16組

中期離乳食教室(生後6～7か月頃)

日時▶11月16日(月) 先着▶各16組

後期離乳食教室(生後8～11か月頃)

日時▶11月24日(火) 先着▶各16組

申込▶10月14日(水)8:30から子ども
健康課☎(883)1174・1175

ネウボラの土曜窓口へどうぞ

平日勤務などで、妊娠届の窓口であ
る「秋田市版ネウボラ」(八橋の市保健
所内2階)へ来所が難しい妊婦さんの
ために、土曜窓口を開設します(要予
約)。面接(20分程度)した妊婦さん
にお祝いのプチギフトを進呈します。

妊婦さんの対象▶①妊娠届を提出する



女性も男性も活躍推進！ in 松下

10月24日(土)・25日(日)

会場 あきた文化産業施設「松下」(千秋公園内)

申し込み▶電話、FAX、Eメールのいずれかで、参加希望の講座名・催し名、氏名、電話番号を、生活総務課女性活躍推進担当へお知らせください。
 ☎(888)5650、FAX(888)5651、Eメール danjyo@city.akita.akita.jp

仕事と生活の両立、そして一人一人が個性や能力を発揮できる環境づくりを推進するイベントです。

ぜひお越しください！

市ホームページもご覧ください
 さい…広報ID番号 1026359

24日の催し 松下でセミナー&トーク



相場さん

【朝の部 8:00~9:30】要申込

朝ヨガとマインドフルネス

対象▶働いているかた 講師▶ヨガスタジオ「スロウフロウ」の相場良子さん

参加無料▶先着16人

■基本の呼吸法で集中力と行動力をアップ！申し込みは10月5日(月)9:00~

【午前の部 10:30~12:00】要申込

未来を描く◆キャリアデザイントーク

対象▶女性(社会人ビギナー・就職を控える学生)

講師▶異業種女性の活動団体「ワーキングこまち」

参加無料(お土産スイーツ付き)▶定員15人

■イキイキと働き続けるためには？ ゲーム感覚でシミュレーションして一緒に考えましょう■



【午後の部 13:30~15:00】要申込

思いをカタチに~私のストーリー~

講師▶自家製野菜のキッシュ・洋菓子工房「ホタルビ堂」の吉岡千恵さんとフリーアナウンサーの武藤綾子さん

参加費500円(ホタルビ堂プチスイーツ&コーヒー付き)▶定員20人

■思いを行動につなげるきっかけや自分らしい生き方について考えます■



吉岡さん

【夕方の部 16:30~18:00】要申込

これからの働き方、暮らし方

講師▶ビール醸造所「BREWCCOLY」代表の筒井智成さんと「あくび建築事務所」代表の筒井友香さん

参加費1,000円(1ドリンク&おつまみ付き)▶定員30人

■2人で2つの仕事をするご夫婦、それぞれの仕事への思い、秋田での働き方や暮らしについて考えます■



筒井さんご夫婦

25日の催し

2020 秋田市 × a.woman

松下マルシェ 10:00~16:00

秋田の働く女性たちの情報サイト「a.woman」との共催。女性起業家や女性が開発した製品の紹介・販売、企業紹介パネルの展示など盛りだくさんです！

バラエティに富んだマルシェへどうぞ！

直接会場へ

▶出店店舗と販売品



- ★ホタルビ堂(洋菓子)
- ★プチポヌール(洋菓子)
- ★ふくまる堂(大判焼き)
- ★のらりくらり(パン)
- ★マルタベーカリー
- ★種と実(ケータリング)
- ★あいは商店(野菜)
- ★Glass Jewelry grain
- ★アロマテラピーショップ Pfré
- ★陶芸工房ももねり
- ★h.u.g(アクセサリ・オブジェ)
- ★庭沐(植物)
- ★green piece(花材)
- ★Botanico(植物)

メイクアップ&アドバイス 要申込

講師▶VIVANT MAKE UP WORKSメイクアップセラピストの佐々木美郷さん

体験料2,000円▶定員10人▶1回30分

■魅力を引き出すメイクアップ。撮影前におすすめ■



佐々木さん

オジモンカメラ写真館 要申込

講師▶「オジモンカメラ」の高橋 希さん

体験料3,000円▶定員10人▶1回30分

■画像1点撮影。SNSなどにGood!!■



高橋さん

ネイル体験 要申込

講師▶Nail conciergeのしのぶさん

体験料1,000円▶定員10人▶1回30分

■好みのマニキュア+1本だけアートネイルを■



どうぶつサイエンスII



キリン

日時 **10月18日(日)**
11:00~15:30

■定員15人■

■対象は小学生以上(小3以下は保護者同伴)■

偶蹄目(ウシの仲間)について学びます。自然科学学習館(アルヴェ4階)での講話のあと、大森山動物園にバスで移動します。動物園の入園料730円が必要です(高校生以下無料)。申し込みは、10月6日(火)16:00から自然科学学習館へ。☎(887)5330

秋田の「見る」「買う」「食べる」が勢揃い!



飲食・物販の出店
(お土産、菓子、
工芸品など)
&
竿燈、ヤートセ演技
などの
アトラクションも!

日時

ぜひお越しください!

10月10日(土)・11日(日) 10:00~16:00

会場 エリアなかいちにぎわい広場

問い合わせ▶にぎわい交流館☎(853)1133

AKISHOP アキショップ

日時 **10月17日(土)** 9:30~15:00

会場 秋田駅西口大屋根下、アゴラ広場、
ぼぼろ一ど、秋田市民市場

秋田商業の生徒が企画・開発した商品を販売! 詳しくは、秋田商業のホームページをご覧ください。

問い合わせ▶秋田商業高校☎(823)4308

■ ホームページ ■

まちプラあきた中央 中央地域の魅力を 発信中!

トップページの画面



地域の魅力や地域資源を活かした特色あるまちづくりの実践として行う「地域まちづくり推進事業」の一環で、中央地域の魅力を発信するホームページ「まちプラあきた中央」を中央地域づくり協議会が開設しました!

下記アドレスからアクセスしてください。
<http://machipura.xsrv.jp/01/>



大学生10人がPR大使となって地域を紹介!

中央地域10地区それぞれのPR大使として、市内の大学に通う学生10人を任命し、各地区の魅力を「知る」「食べる」「参加する」「歩く」の4つの切り口で、自ら取材し発信しています。ぜひご覧ください。

知る…地域の歴史や伝統行事を紹介

食べる…地域のグルメや有名な飲食店を紹介

参加する…イベントでの求人や参加者を募る際にイベント情報を掲載

歩く…地域を歩いて回る際のおすすめの散歩道やお店などを紹介

問い合わせ▶中央市民サービスセンター
☎(888)5643

弥生時代にタイムスリップ

日時 **10月15日(木)**
16日(金)
19日(月)
10:00~12:00



会場 弥生っこ村(御所野) ■先着各10人■

竪穴住居の屋根のふき替えを見学します。小学生以下は保護者同伴。参加無料。申し込みは、10月5日(月)8:30から文化振興課へ。☎(888)5607

秋田城史跡めぐり

日時 **10月24日(土)** 10:00~12:00

集合 秋田城跡歴史資料館 ■先着20人■

菅江真澄の墓や高清水霊泉(右の写真)など、寺内地区の名所旧跡を巡ります。参加無料。申し込みは、10月5日(月)8:30から同資料館へ。☎(845)1837



お金の困りごと 無料相談会



銀行カードローンやクレジット、住宅ローンなどでお困りのかたの相談に弁護士、司法書士が応じます。関係書類をお持ちください。相談は1人30分以内。

10月18日(日) ◆定員各4人◆

- 日時** ① 9:00~12:00(弁護士)
② 13:00~16:00(司法書士)
- 会場** 市民相談センター(市役所1階)
- 申込** 10月5日(月)8:30から同センターへ電話または来所で。
☎(888)5648(平日)



いきいきサロン

対象は65歳以上のかた／参加無料
時間は10:00~11:30／直接会場へ

- ①**演歌・歌謡教室** 筆記用具をお持ちください。
▶10月8日(木)、飯島老人いこいの家で。☎(845)3692
- ②**ADL体操** 動きやすい服装でお越しください
▶10月14日(水)、八橋老人いこいの家で。☎(862)6025

40〜59歳の女性のかたが対象

フレッシュコース

ビューティーヘルスセミナー

日時 10月15日(木)10:00~11:30

会場 西部市民サービスセンター洋室6・7

- ★ぽっこりお腹を撃退するための食事の話
★お腹をへこませるエクササイズ!

申込 10月5日(月)8:30から保健予防課☎(883)1178

参加
無料

定員12人



こころの健康アップ講座

講師は産業カウンセラーの保坂雅和さん。テーマは「新型コロナウイルスによるこころの問題への対処について」。呼吸法などの体験も行います。**日時**▶11月10日(火)13:30~15:00 **会場**▶市保健所2階大会議室(八橋) **先着**▶20人 **申込**▶10月5日(月)から健康管理課☎(883)1180

わかさ相談電話

市少年指導センター(アルヴェ5階)では、少年の悩みや心配事についての相談に応じています。**日時**▶平日9:00~12:00(月曜は10:00~)、13:00~16:00 **相談電話**▶(884)3868

みんなの掲示板③

- ◆**プラごみゼロ、クリーンアップ** カヌー体験もあります。**日時**▶10月10日(土)9:00~
会場▶雄物川河口右岸
申込▶NPO法人秋田パドラーズ
☎080-2844-3535
- ◆**子ども応援イベント「子育てを社会(みんな)の力で」** 対象▶里親制度に関心のあるかた、子

育て中のかた **日時**▶10月11日(日)11:00~15:00 **会場**▶アルヴェ1階きらめき広場 **問**▶県地域・家庭福祉課☎(860)1344

◆難病体験発表会

対象▶難病患者のかたとその家族など **日時**▶10月17日(土)13:30~15:30 **会場**▶県社会福祉会館10階大会議室(旭北) **申込**▶10月15日(木)までNPO法人秋田県難病団体連絡協議会☎(823)6233

◆介護者のつどい

介護している上での悩みや日頃の思いを話し合います。**対象**▶寝たきりや認知症のかたなどを介護しているかた、または以前介護していたかた **日時**▶10月23日(金)、11月4日(水)、13:30~15:00(会場は申込時にご確認を)

申込▶介護者のつどい代表の小野さん☎090-9037-4482

◆遺族の集い・コスモスの会

大切な人を自死や災害死などの突然死で亡くされたかたの集い。**日時**▶10月17日(土)13:00~16:00(個人ケアは要予約で15:20~) **会場**▶県社会福祉会館(旭北) **お茶代**▶300円 **問**▶秋田グリーンケア研究会☎080-5000-8706

◆心といのちの相談会

対象▶40歳未満のかた **日時**▶10月4日(日)・6日(火)・12日(月)・14日(水)・21日(水)・22日(木)、10:00~16:00 **会場**▶にぎわい交流館4階 **申込**▶NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
☎090-6681-6677

◆ふれあい法律相談

川口智博弁護士が応じます。一つの相談内容につき年度内1回まで。**日時**▶10月19日(月)10:00~12:00 **会場**▶市老人福祉センター(八橋) **先着**▶6人(初めてのかたを優先) **申込**▶10月5日(月)10:00から市社協ふれあい福祉相談センター☎(863)6006

◆**10月から秋田県の最低賃金は時間額792円に改定されています** 県内すべての労働者に適用されま
す。**問**▶秋田労働局賃金室
☎(883)4266

◆**八郎湖のために、ごみの不法投棄は厳禁です** 地域の水路や側溝の水は、川に流れ、八郎湖に流れ込みます。地域の環境や八郎湖の水をきれいにするために、ごみや空き缶を野外で捨てるのはやめましょう。**問**▶県環境管理課八郎湖環境対策室☎(860)1631

情報チャンネルaに掲載した内容は、新型コロナウイルスの影響により、中止または変更になる場合がありますので、実施の有無については、事前に主催者にご確認ください。
 なお、会場ではマスクを着用するなど、感染予防にご協力をお願いします。

■文中「SC」はサービスセンターの略。

案内・健康

フレッシュマンの集い

不安・悩みを共有し、楽しく働き続けるための方法などを学びます。**対象**▶市内で働く入社1年目の新卒新入社員 **日時**▶10月23日(金)13:30~17:00
会場▶協働大町ビル **先着**▶50人
申込▶10月16日(金)までにプレスページ・ヒューマンソリューション☎(888)9343
問▶企業立地雇用課☎(888)5734

秋田市ウーマンワーク・ラボ キャリアデザインカフェ

仕事と家庭の両立、自分らしい働き方を考えます。**対象**▶育休中または育休から職場復帰して間もない女性、育児中で再就職を希望する女性(相談は就労中の女性も)
定員▶各20人(相談は各5人)
◆オンライン講座 進行役は竹下小百合さん(「me-life」代表)。初めてで不安な方にはサポートもあります。お気軽にどうぞ。
 ①11月19日(木)講師は中山淳子

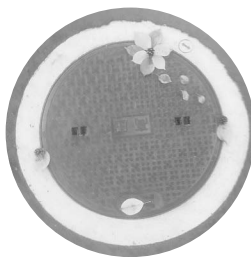
さん(「Domari」代表)
 ②1月23日(土)講師は西平睦美さん(社会保険労務士)
時間▶10:30~12:00

◆キャリアコンサルタントによる個別相談会(オンラインまたは面談)
 相談は1人1時間以内。**実施日**▶10月19日(月)、11月24日(火)、12月16日(水)、1月21日(木)、2月19日(金) **申込**▶申込方法などは、市ホームページをご覧ください(広報ID番号 1026360)
問▶生活総務課女性活躍推進担当 ☎(888)5650

絆のプロジェクト~笑顔のフォト編~



散歩たのしさんの作品
 (マンホールのふたをパチリ)



身のまわりにあるものを笑顔に見立てた写真を撮ってみませんか。毎月選考の上、結果を市ホームページなどで発表するほか、入賞者には秋田市家族・地域の絆づくりキャラクター「テッテ」のプチぬいぐるみを差し上げます。詳しくは、市ホームページをご覧ください

い。(広報ID番号 1025056)
申込▶Eメールに応募写真を添付し、①ホームページに掲載する際の名前(仮名も可)、②本名、③電話番号を、生活総務課絆づくり担当へお知らせください。
 Eメール kizuna@city.akita.akita.jp
問▶☎(888)5650

コミュニケーションカフェ

テーマは「自分も相手も大切にす
 る関係づくり」。上手に自分の気持ちを伝える手法を学びます。**日時**▶10月24日(土)13:30~14:30
会場▶中央市民SC洋室2・3(市役所3階) **先着**▶6人
申込▶10月5日(月)9:00から生活総務課☎(888)5650

危険物取扱者試験

日時▶11月29日(日)10:00~
会場▶県社会福祉会館(旭北)、県生涯学習センター(山王)
試験料▶甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
申込▶市消防本部、各消防署、消防試験研究センター秋田県支部(中通)にある受験願書で、10月9日(金)から26日(月)までに消防試験研究センター秋田県支部へ。
 ☎(836)5673

LOOK!

市政番組今月のオススメ

15分番組「わがまち大好き秋田市長です」
 10/18(日)放送▶「Let's Try 食品ロス削減!」

食べ物がおいしい食欲の秋! ついあれこれ買いすぎてしまい、結局捨ててしまった経験はありませんか?

そんな「食品ロス」を減らすために、野菜をムダなく使ったレシピや食品ロスを生まない冷蔵庫の整理収納術を紹介します!



5分番組	ABS「こんにちは秋田市から」	土 11:40~ 日 11:55~
	AAB「いきいき秋田市から」	木 15:35~ 金 15:35~
	AKT「こんばんは秋田市から」	水 22:54~
*5分番組は秋田ケーブルテレビでも放送しています。		
15分番組	ABS「わがまち大好き秋田市長です」(手話通訳放送)	10/18 日 11:40~11:55
ラジオ	エフエム秋田「秋田市マンデー555」	月 17:55~
	ABSラジオ「秋田市今週のいちネタ」	火 10:30~
	エフエム樺台「午後スタ」	水 13:20~

*最新情報は広報広聴課ホームページで。☎(888)5471
<https://www.city.akita.lg.jp> ■広報ID番号 1001367

里親制度普及啓発ポスター展

入場無料

会期 10月23日(金)▶31日(土) 10:00~18:50(31日は15:00まで)

会場 美大サテライトセンター(フォンテAKITA6階)

コミュニケーションデザイン専攻の3年生25人が、秋田赤十字乳児院と共同制作したポスターを展示します。問い合わせ▶美大サテライトセンター☎(893)6128



30人 申込▶10月5日(月)9:00から中央市民SC☎(888)5654

みんなの掲示板①

◆あきた若者サポートステーション「しごと塾」 働きたいと思っても、あと一歩が踏み出せないおおむね15~49歳のかたが対象。毎月10人までの登録制で、自分の能力を知る、人と関わるなど就職に向かうための自分をつくるプログラムを行います。日時▶毎週水曜・金曜、9:00~17:00 会場▶文化会館 申込▶参加希望月の前月末までにあきた若者サポートステーション☎(853)4367

◆税務セミナー

日時▶10月15日(木)13:30~16:30 会場▶秋田ビューホテル 受講料(テキスト代含む)▶2,000円(秋田北および南法人会会員は1,000円) 定員▶50人 申込▶秋田北法人会☎(845)8078

催し

秋のファミリーキャンプ

太平山自然学習センターなどを会場に、ハイキングや自然素材を使ったリース作り、キャンドルサービス、ピザ作りなどを行います。秋田駅東口から無料送迎バスあり。対象▶中学生以下のお子さんとその家族 日時▶11月7日(土)13:00から8日(日)13:30まで 参加費▶1家族2,500円と食費1人2,700円(就学前2,200円) 定員▶8家族(定員を超えた場合は、初参加を優先した上で抽選) 申込▶往復はがき(1家族1通)

に、催し名、住所、全員の氏名・年齢、電話番号を書いて、10月3日(土)から12日(月)(必着)までに、〒010-0824 仁別字マンタラメ227-1 太平山自然学習センター☎(827)2171

市民協働ミーティング2020

テーマは「ウィズコロナ時代の市民活動を考える」。対象▶地域貢献に取り組んでいる団体や企業・市民のかた 日時▶10月18日(日)10:00~13:00 会場▶あきた文化産業施設「松下」 定員(抽選)▶20人 申込期限▶10月11日(日)。申込方法などは、市ホームページをご覧ください(広報ID番号 1026553) 問▶中央市民SC☎(888)5642

みんなで歌おう!!

歌い方を学び、懐かしい日本の唱歌や外国の歌を歌います。日時▶10月22日(木)14:30~16:00 会場▶南部市民SC2階地域文化ホール(御野場) 先着▶30人 申込▶10月5日(月)9:00から南部市民SC別館☎(853)5735

あきた次世代エネルギーパーク施設見学

南部市民SC別館(牛島)で事前学習をした後、バスで移動し、バイオマス発電、風力発電、地中熱ヒートポンプ、太陽光発電の施設を見学します。日時▶10月12日(月)9:30~14:30 昼食代▶500円 先着▶10人 申込▶10月5日(月)9:00から南部市民SC別館☎(853)5735

資料展 新聞連載小説を読む!

秋の読書週間にあわせた企画資料

展。明治から現代まで、新聞各紙に掲載された連載小説やその作家についての展示と、関連図書の貸し出しを行います。期間▶11月15日(日)まで実施中(ただし月曜日は休館日) 会場・問▶ほくとライブラリー 明德館☎(832)9220

市民スポーツ祭「弓道(少年の部)」

日時▶11月3日(火)9:00~ 会場▶県立武道館弓道場 申込▶Eメールで10月20日(火)までに秋田市弓道連盟の小松原さんへ。Eメール akitashi_kyudo@yahoo.co.jp 問▶☎(889)6789

みんなの掲示板②

◆秋田市の水生生物 水槽・パネル展示 市内に生息する絶滅危惧種のゼエタナゴやシナイモツゴを展示。日時▶10月12日(月)から16日(金)まで、8:30~17:15 会場▶市役所1階市民ホール 問▶NPO法人秋田水生生物保全協会☎(827)3407

◆秋田美人街道フォーラム 「発酵食品は才食健美」と題した講演など。日時▶10月17日(土)13:00~15:00 会場▶秋田キャッスルホテル4階矢留の間 定員▶120人 問▶NPO法人秋田21女性の会事務局☎090-2985-0598

◆アルヴェ落語会 柳亭小痴楽の独演会。乳幼児の同伴は不可。日時▶10月17日(土)18:30開演 会場▶アルヴェ2階多目的ホール 入場料(全席指定)▶前売券3,000円、当日券3,500円(前売券完売の場合当日券はなし) 前売券販売所▶秋田チケットアルヴェ店(1階) 問▶秋田特選落語会 ☎090-3469-0199

情報チャンネルaに掲載した内容は、新型コロナウイルスの影響により、中止または変更になる場合がありますので、実施の有無については、事前に主催者にご確認ください。
 なお、会場ではマスクを着用するなど、感染予防にご協力をお願いします。

■文中「SC」はサービスセンターの略。

講座

木版画でつくる年賀状

木版画の基本を学び、年賀状を作ります。

対象▶①一般の部・多色刷(高校生以上で両日受講できるかた) ②小学生の部・単色刷(保護者同伴) **日時**▶①11月10日(火)・11日(水)、10:00~16:00、②11月14日(土)9:30~12:30 **会場**▶赤れんが郷土館 **参加費**▶①600円 ②300円 **定員(抽選)**▶①8人 ②6人 **申込**▶はがきに、講座名、住所、氏名・年齢(小学生は学年と保護者名も)、電話番号を書いて、10月3日(土)から15日(木)(必着)までに、〒010-0921 大町三丁目3-21 赤れんが郷土館☎(864)6851

さとぴあの農山村体験講座

会場は上新城の農山村地域活性化センターさとぴあ(③は河辺岩見の「岩見三内サロン」)。申し込みは、10月5日(月)10:00からさとぴあへ。☎(893)3412 (開催日時、参加費、定員の順で記載)
①生米ミルクパンとリンゴカスタード作り 上新城産のリンゴを使います。10月14日(水)10:00~12:30、1,000円、15人
②リンゴ de 燻製料理 上新城産のリンゴの枝を使います。10月17日(土)10:00~13:00、1,000円(小学生500円、就学前300円)、16人

③親子で干柿作り

敷地内の柿を収穫した後で干柿を作ります。10月18日(日)10:30~12:30、800円、12人



④縄文講座 縄文土器に紙を貼り付けて、文様などを写し取ります。10月25日(日)10:00~12:00、100円、16人

⑤ハロウィンかぼちゃアレンジ かぼちゃにデコレーションして、インテリアとして楽しめます。10月25日(日)13:00~15:00、500円(5歳以上)、14人

青少年教室 初心者そば打ち教室

39歳までのかたを優先。**日時**▶10月24日(土)10:00~13:00 **会場**▶中央市民SC調理室(市役所3階) **材料費**▶800円 **先着**▶8人 **申込**▶10月5日(月)12:00から生涯学習室☎(888)5810

はじめての多読英語

辞書を使わずに、自分のレベルにあったテキストをたくさん読んで英文に慣れ、新たな語彙を習得する多読学習法の入門講座。図書館にあるテキストを使用します。**対象**▶中学生以上のかた **日時**▶10月17日(土)、11月7日(土)、10:30~12:00(両日参加できるかた) **会場**▶ほくとライブラリー明徳館2階研修室 **先着**▶20人 **申込**▶10月4日(日)9:00からほくとライブラリー明徳館☎(832)9220

NPO・市民活動支援講座

申し込みは、10月6日(火)9:00

から市民交流サロン(アルヴェ3階)へ。☎(887)5312

◆書架整理とボランティア体験

書架整理の体験や先輩ボランティアへのインタビューなど。

対象▶小学4~6年生

日時▶11月3日(火)、①10:00~11:30、②13:30~15:00

会場▶ほくとライブラリー明徳館2階研修室 **定員**▶各8人

◆市民活動団体のためのLINE術

「LINE」の機能を理解し、情報提供のためのスキルを学びます。

対象▶市民活動を行っている、またはこれから活動を始めるかた

日時▶①11月7日(土)、②1月23日(土)、13:30~16:30

会場▶①アルヴェ4階洋室C、②アルヴェ1階音楽交流室D

定員▶各15人

佐竹史料館学習講座

講師は元県立図書館館長の半田和彦さん。テーマは「藩政期のおみやげ」。秋田藩家臣・渋江和光の日記に見られる各村の特産物などについて学びます。

日時▶10月16日(金)・23日(金)、13:30~15:30 **会場**▶ほくとライブラリー明徳館2階研修室

テキスト代▶520円 **先着**▶20人

申込▶10月5日(月)9:00から佐竹史料館☎(832)7892

写経入門

鱗勝院(旭北)の三浦昌彦住職による写経の指導と講話。**日時**▶10月22日(木)10:00~11:30 **会場**▶泉地区コミュニティセンター **先着**▶

表紙のはなし

今号の表紙は、ひさびさの大きなイベントの一つ「羽州街道歴史まつり」。このご時世、遠出ができない分、今が地元の魅力を再発見する良いチャンス！ガイドブックを手に、かつて東北の大動脈であった街道沿いを歩いて、往事の風景を想像しながら今に重ねてみてはいかが？



来春オープン!

秋田市文化創造館プレ事業

乾杯ノ練習

市内各所で随時イロイロ開催中!

来年3月21日(日)に開館する文化創造館。そのオープニングを飾るダンス&音楽をみんなで作るワークショップを開催! 参加無料。

ダンス講師

ダンスサーカス集団 BAZAR



安達香澄さん



山村佑理さん

音楽講師

英心 & The Meditationalies



デイ・ダンス・クリエイション

カンパイ! オルケスタ

日時 ①10月31日(土)13:00~16:00 (初日)
②12月26日(土)13:00~16:00



会場 ①アルヴェ2階多目的ホール
②中央市民サービスセンター洋室4(市役所3階)

対象 小学5年生以上のかた
定員 20人

普段の何気ない動作を元に、講師と一緒にダンスをつくっていきます。

申し込み 電話かEメールで、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、Eメールアドレス(お持ちのかた)を下記申込先へお知らせください。Eメールの場合、件名は「デイ・ダンス・クリエイション参加希望」と記載してください

日時 12月26日(土)13:00~16:00 (初日)



会場 中央市民サービスセンター多目的ホール(市役所3階)

対象 中学生以上の
定員 かた10人程度

「デイ・ダンス・クリエイション」と共演する音楽を、講師と一緒に作り、演奏します。

申し込み 電話かEメールで、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、Eメールアドレス(あるかた)、お持ちの楽器の種類(用意可能なかた)を下記申込先へお知らせください。Eメールの場合、件名は「カンパイ! オルケスタ参加希望」と記載してください

*両方への参加はできません。12月26日は合同で行い、以降、本番までに月2回程度練習を行う予定です。

申し込み▶NPO法人アーツセンターあきた☎(888)8137/Eメール program@artscenter-akita.jp